

WebOTX Application Server ～ Windows Server 2016サポートのロードマップ～

2018/11/06

NEC

クラウドプラットフォーム事業部

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

はじめに

WebOTX Application Server (以下、WebOTX AS)は、V9.5およびV10.1でWindows Server 2016 (以下、WS2016)をサポートしました。

ただしWebOTX V9.5では、早期にWS2016におけるCORBA C++アプリケーションの動作基盤を完備させることを目指したため、Windows x64のみに限定しました。そのため提供するエディションやオプション製品、サポート対象のOSが変則的です。

本書ではWebOTX製品の組み合わせ例と注意事項について説明します。

なお、本書内の出荷予定や内容は、2018年11月時点の情報です。今後変更となる可能性があります。

出荷済み製品の動作環境は以下をご覧ください。

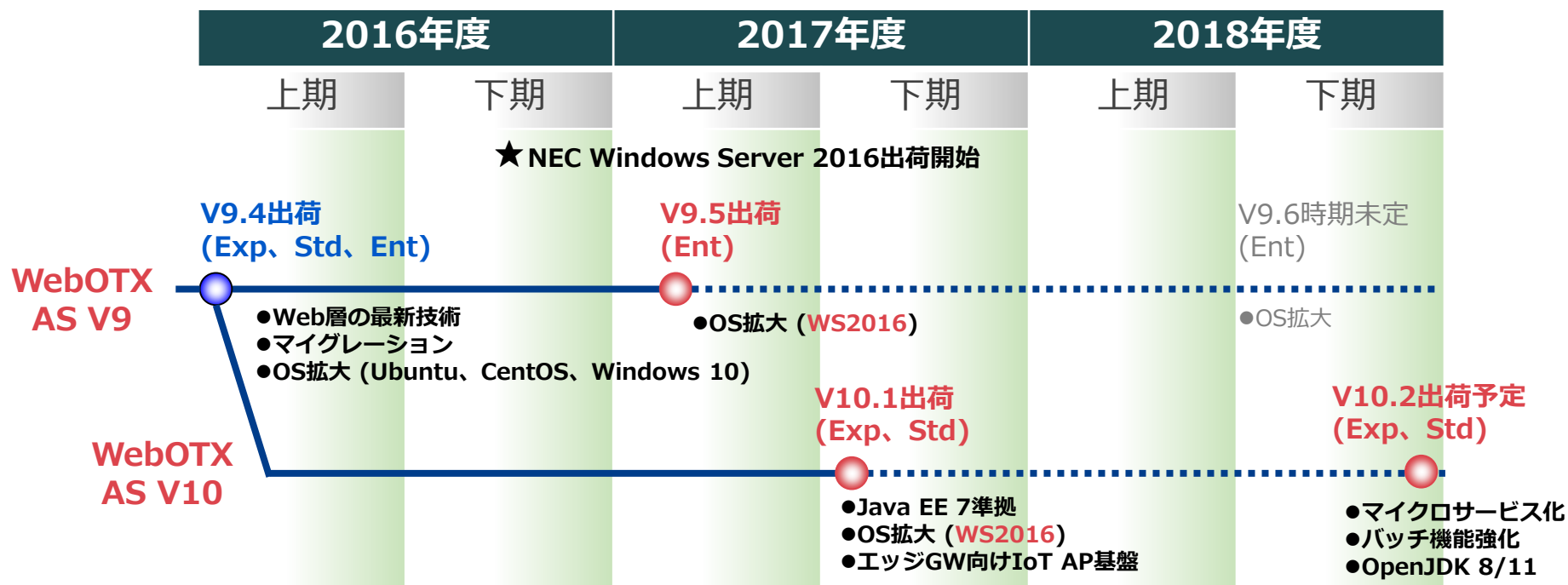
WebOTX Application Server 動作環境

http://jpn.nec.com/webotx/appserver/product/env_as.html

不明点は、WebOTX製品問合せ窓口 <info-webotx@isd.jp.nec.com> までお問合せください。

Windows Server 2016サポートのロードマップ

EnterpriseはV9系でOS拡大リリースを継続。初弾はV9.5のWS2016サポート
V10以降はJava EEアプリ基盤にフォーカスしてExpress / Standardを出荷



(注) WebOTX Portal, ESBはWebOTX AS V10をベースとする
Windows Server 2016サポート版を出荷済

WebOTX Portal : 2018/4

WebOTX ESB : 2018/6

バージョン番号の下のカッコ内はエディションの略称
(Exp : Express, Std : Standard, Ent : Enterprise)

V9.5でサポートするOSはWindows(64bit)のみ

- 要望が多いWindows Server 2016をいち早くサポートしました。
- それに合わせて、CORBA C++アプリケーション開発で使用するC++コンパイラとして、最新のVisual Studio 2017に対応しました。
- 一部オプション製品はWindows x86版もサポートしています。（次スライド参照）
- Linux版やHP-UX版のEnterpriseが必要な場合はV9.4をご購入ください。

V9.5以降、V9系で提供するエディションはEnterpriseのみ

- V10系で提供するエディションをExpressとStandardの2種類に変更してJava EE基盤を提供します。
- V10.1以降はJava EEに注力します。

CORBAアプリケーション基盤はV9系でサポートを継続

- 最新プラットフォーム対応を継続します。
- 保守サポート契約を締結するお客様がいる限り、新規パッチ提供をはじめとしたサポートを提供し続けます。

(参考) WebOTX V9.5収録製品

WebOTX 収録製品

○: 提供済み / ×: 未提供

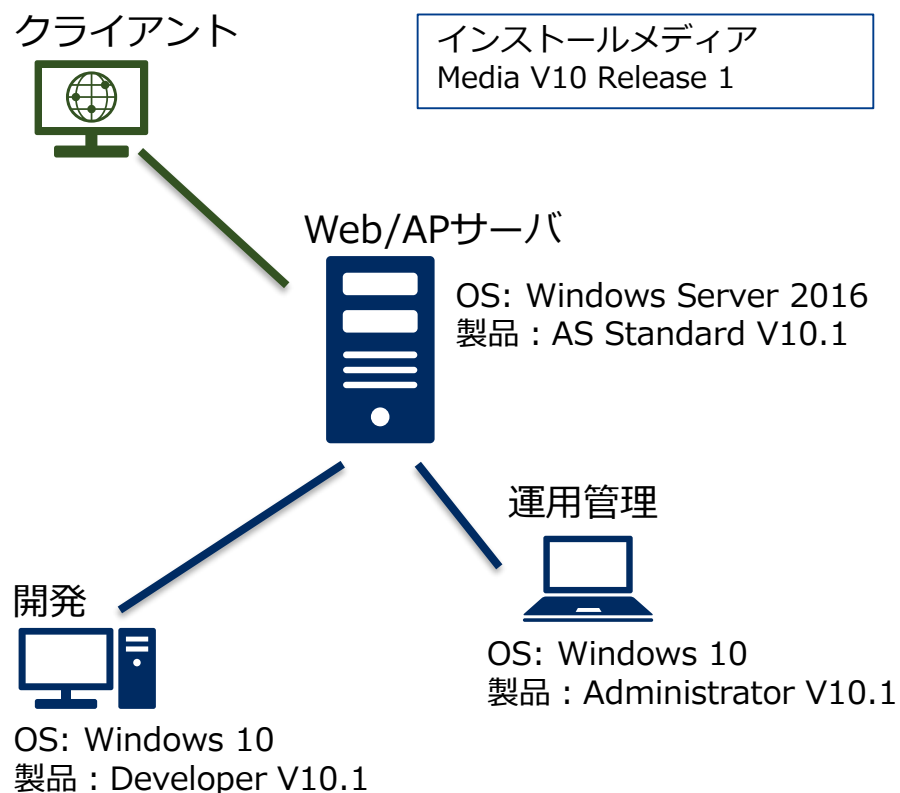
製品名 (機能名)		V9.5		V10.1	備考
		収録バージョン	対応OS(*)		
Application Server Express		-	-	○	Windows Server 2016 対応は V10.1でサポート
Application Server Standard		-	-	○	
Application Server Enterprise		9.5	Windows	×	
Administrator		9.5		○	
Developer	(for CORBA Applications)	9.5		×	CORBAアプリケーション開発環境
	(with Developer's Studio)	9.5		○	Java EEアプリケーション開発環境 Windows Server 2016対象外 クライアントOSのみサポート
Client		9.5		○	
Download Contents		9.5		×	
OLF/TP Adapter		9.2		○	
WebAP JSP Developer		8.2		×	
WebAP JSP		8.2		×	
Connector Developer		7.1		×	
VIS Connector		7.1		×	
Object Broker C++		11.5		×	V10から単体製品としての提供なし
Object Broker Java		11.5		×	

(*) V9.5はWindows x64のみの提供。Linux等他OS向け製品は提供なし。
ただし一部オプション製品はWindows x86版も同時収録

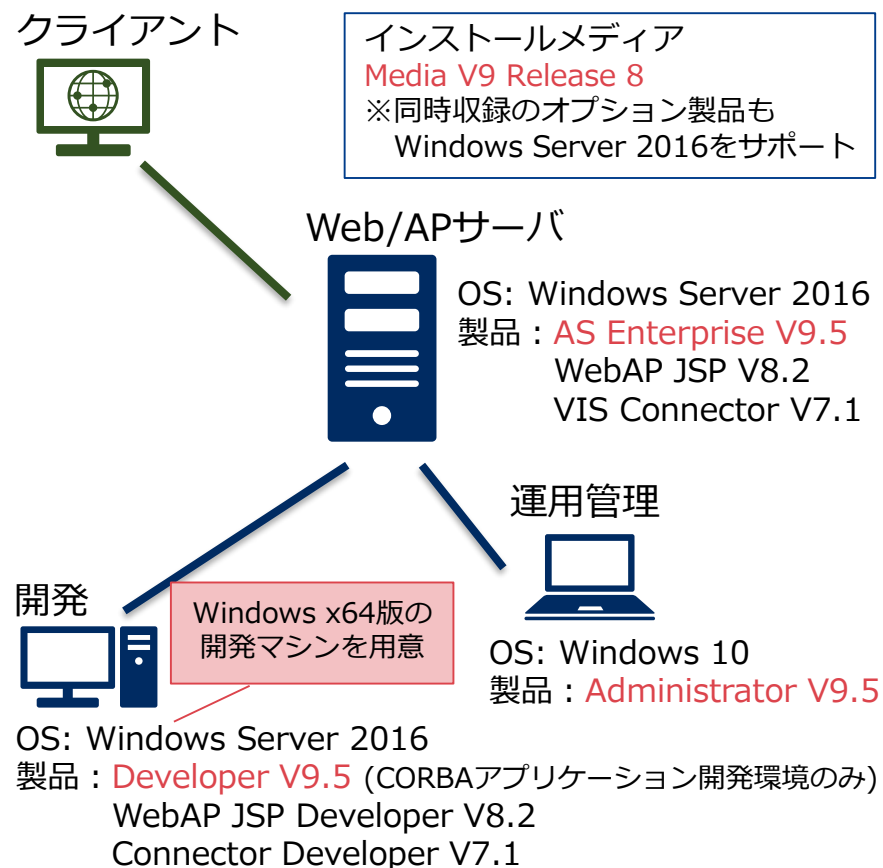
[構成①] Windows Server 2016で構成する場合(1)

Windows Server 2016をサポートした製品を手配する場合は、エディションに合わせてメディアを手配

基本構成



オプション製品利用 (CORBAアプリケーション)



(※製品名から「WebOTX」省略)

[構成②] Windows Server 2016で構成する場合(2)

使用する機能に対応する製品と、
該当バージョンを収録した別のインストールメディアを用意

複数システム集約 (CORBAアプリケーションを配備・実行するサーバ含む)

クライアント



Webサーバ



OS: Windows Server 2016
製品: AS Express V10.1

APサーバ #1



OS: Windows Server 2016
製品: AS Enterprise V9.5

CORBAアプリケーションを
配備・実行するサーバは
Enterprise V9.5を使用

APサーバ #2



OS: Windows Server 2016
製品: AS Standard V10.1

運用管理



OS: Windows 10
製品: Administrator V10.1
(統合運用管理ツール)

統合運用管理ツールで一元管理する場合、
WebOTX Administrator のバージョンは
最新バージョンに合わせる

※WebOTX ASと同一サーバにそれぞれ
インストールする際は、WebOTX ASの
バージョンに合わせる

※otxadminコマンドで管理する場合は、管理対象の
サーバと同じバージョンのotxadminコマンドを
複数バージョンインストールする

インストールメディア
Media V9 Release 8
Media V10 Release 1

(※製品名から「WebOTX」省略)

[構成③] Windows Server 2016以外のOSと組み合わせる場合

組み合わせるOS種別に対応する製品と、
該当製品を収録した別のインストールメディアを用意

複数システム集約

クライアント



Webサーバ



OS: Red Hat Enterprise Linux 7
製品: AS Express V10.1

APサーバ #1



OS: Windows Server 2016
製品: AS Standard V10.1

APサーバ #2



OS: Windows Server 2016
製品: AS Standard V10.1

運用管理



OS: Windows 10
製品: Administrator V10.1

WebOTX Administrator V10.1は
Windows版のみ提供

インストールメディア
Media V10 Release 1 (Windows x64版)
Media V10 Release 1 (Linux x64版)

(※製品名から「WebOTX」省略)

 **Orchestrating** a brighter world

NEC